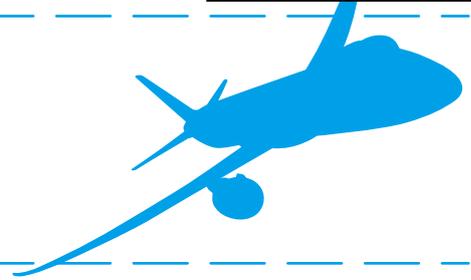


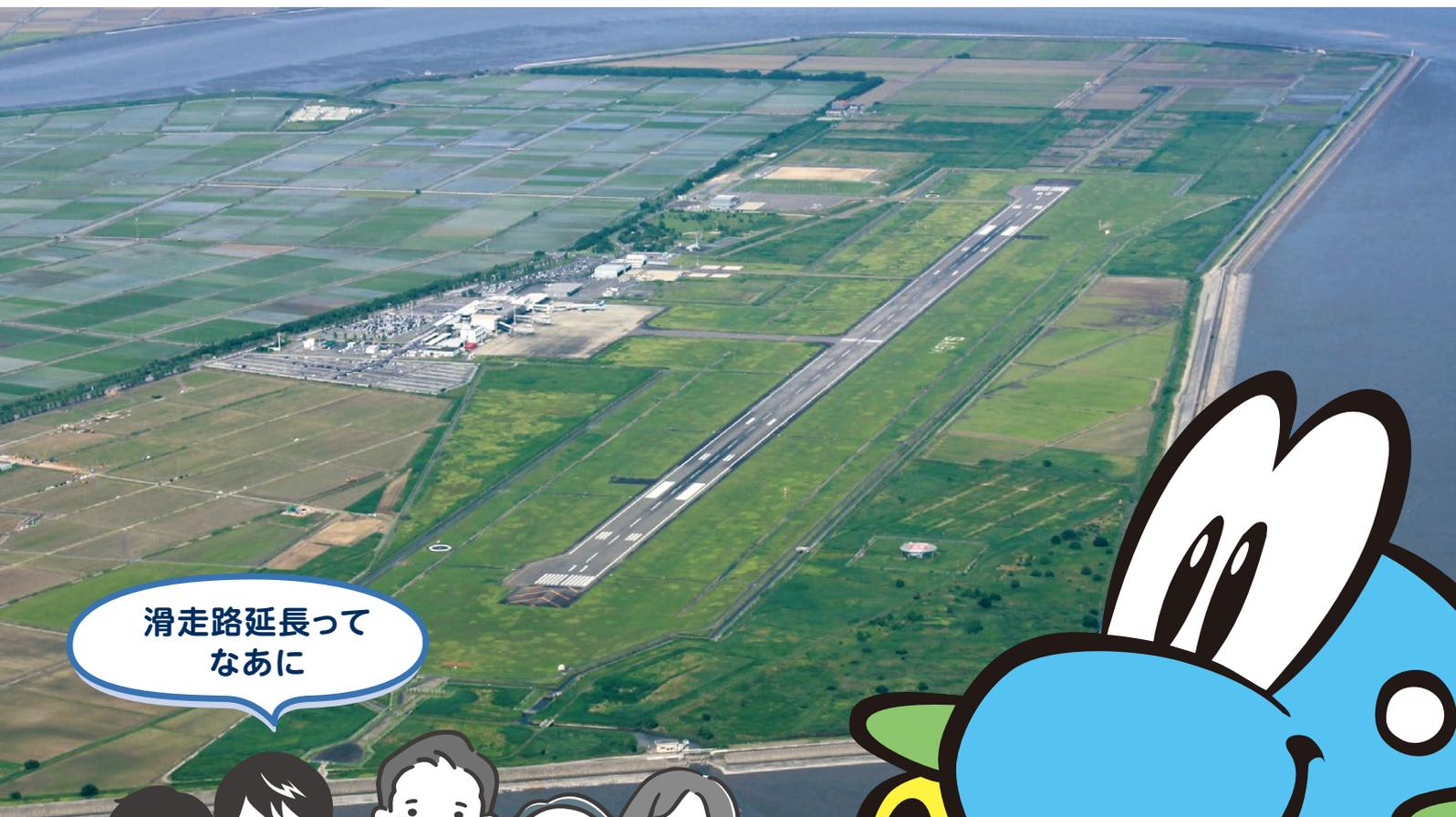
佐賀空港 滑走路延長 計画について



パブリック・インボルブメントレポート 詳細版

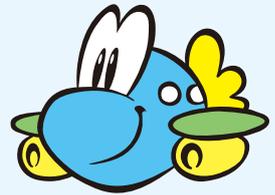
パブリック・インボルブメントとは行政が公共事業の計画をみなさんに情報提供し、意見を聞きながら事業を進めていく取組です。

滑走路延長って
なあに



パブリック・インボルブメント (PI) レポートでお伝えすること

佐賀空港(愛称:九州佐賀国際空港)では、2,000mの滑走路を2,500mに延長しようと計画しているんだ。むっぴーがみんなの疑問にお答えするよ。



佐賀空港
マスコットキャラクター
むっぴー

佐賀空港はどんな空港なの？



東アジアの主要都市に近く、九州各地に行きやすいとっても便利な空港なんだ。コンパクトなので使いやすいターミナルビルと2,000台以上の無料駐車場が自慢だよ。海外のお客さんの利用も多い空港なんだ。

佐賀空港について、もっと詳しく知りたい!!

P.03へ



どうして滑走路を延長する必要があるの？



現在就航している海外の航空会社から、より安全性を高めるために、滑走路延長の要望が挙がっているよ。海外では2,500m以上の滑走路が多くて、佐賀空港のような2,000mの滑走路では、パイロットや機材の制約があるんだ。

滑走路延長の必要性について、もっと詳しく知りたい!!

P.05へ



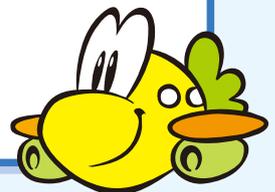
滑走路を延長すると、私たちにとってどんないいことがあるの？



海外の航空会社がより安全に就航できるようになって、便数を増やしたり、より遠くの国まで飛行機が飛べるようになれば、海外からのお客さんが増えて、まちがにぎやかになるよ。佐賀県や福岡県南西部の国際化が進むよ。私たちも海外旅行に行きやすくなるよ。

滑走路延長による効果について、もっと詳しく知りたい!!

P.07へ



どんなふうかっ そう ろ えん ちように滑走路を延長するの？

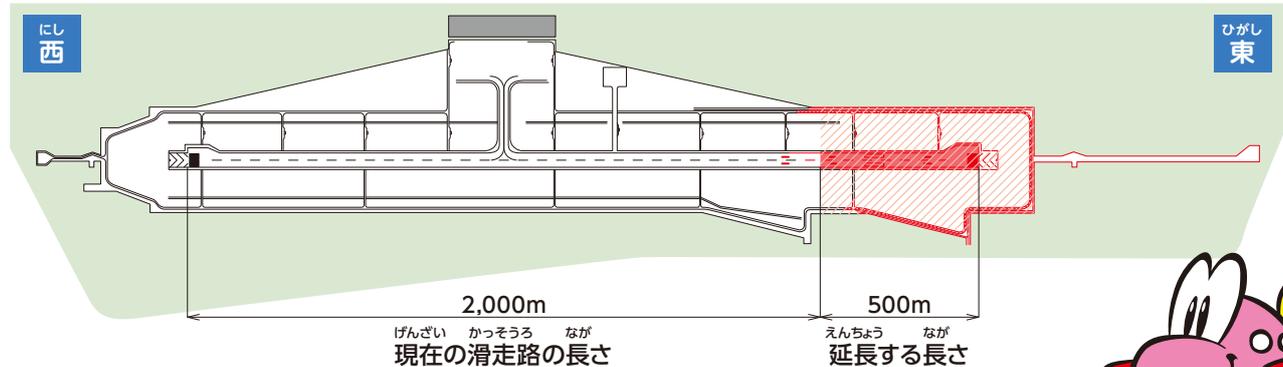


滑走路かっ そう ろを東側ひがし がわ えん ちように延長する案と両側あん りよう がわ えん ちように延長する案を検討あん けん とうしているよ。経済面けいざい めんや環境面かんきよう めんなどを総合そう ぐう てき ほん だん的に判断ひがし がわ えん ちようして東側あんに500m延長おちする案がいいと思っているよ。

滑走路延長計画かっ そう ろ えん ちよう けい かくについて、もっと詳しくくわ し知りたい!!

P.11へ

東側延長案ひがし がわ えん ちよう あんの事業範囲じぎょう はん いのイメージです。この場合ばあいの概算事業費がいさん じぎょう ひ やく おく えん み こは約120億円を見込んでいます。



滑走路かっ そう ろ えん ちようの延長えん ちようって、いいことばかりなの？



大きな飛行機おお ひ こ う き とも飛んでくることができるから、騒音そう おんの範囲はんが広がい ひろってしまうんだ。滑走路かっ そう ろを延長えん ちようする時ときも、延長えん ちようした後あとも、生活環境せい かつ かん きようや自然環境し ぜん かん きようへの影響えい きようをできるだけ減へらすことができるようにしていくよ。

滑走路延長の影響かっ そう ろ えん ちよう えい きようについて、
もっと詳しくくわ し知りたい!!

P.13へ



佐賀空港さが くう こうの滑走路延長かっ そう ろ えん ちようは、みなさんの意見い けんを聴ききながら事業じぎょうを進すすめていくよ。
たくさんこえ きの声を聴きかせてね!



くわしくはこちら



さがくうこうかっそうろえんちようけいかく
佐賀空港滑走路延長計画

検索

1

佐賀空港について



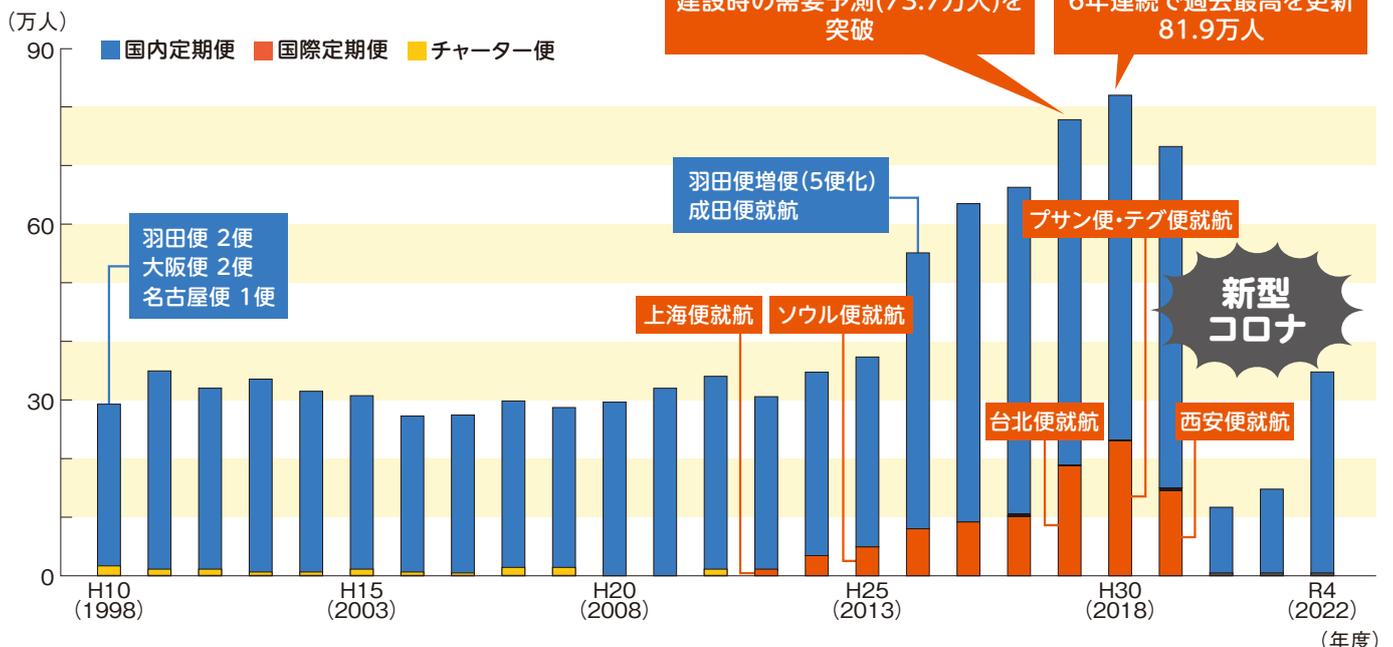
佐賀空港は
どんな空港なの？

首都圏と東アジア主要都市の中心に位置し、九州各地へのアクセスにも優れた、大変便利な空港です。佐賀県や福岡県南西部をはじめ九州一円のみなさんに広くご利用いただいています。コンパクトなので利用しやすいターミナルビルや2,000台以上の無料駐車場が自慢です。



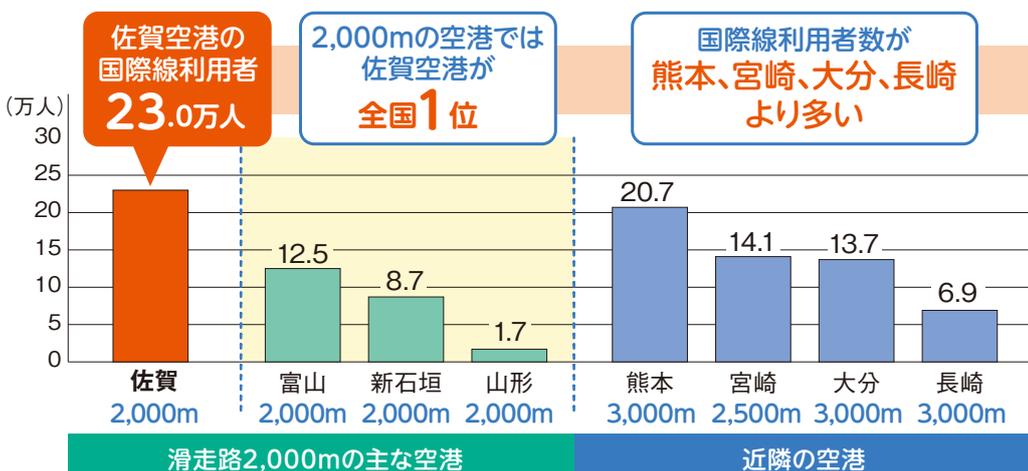
佐賀空港は、平成10年(1998年)7月に県営空港として佐賀県佐賀市に開港した、2,000mの滑走路を持つ空港です。平成24年(2012年)以降、国際線の就航や羽田便の増便などにより、利用者数が大きく増加し、平成29年度(2017年度)には利用者数が建設時の需要予測73.7万人を突破しています。

■佐賀空港の利用者数の推移



資料:佐賀県空港課データ

■国際線利用者数の比較【平成30年度】



資料:空港管理状況調査(国土交通省航空局)及び佐賀県空港課データ

空港の概要

- 面積 1,140,841㎡
- 滑走路 2,000m×45m
- 駐機場 5バース+ 小型機用4バース
- 利用時間 6:30~24:00 (17.5時間)
- 就航路線 国内線:羽田 国際線:上海、ソウル、台北、西安(運休中)

① 九州の玄関口に 適したロケーション

佐賀空港は、首都圏と東アジアの主要都市である上海、ソウル、台北の中心に立地しています。また、北部九州の中心に位置しているため、九州各地とのアクセスが便利で、国内外の観光客や佐賀県、福岡県南西部をはじめ九州一円のみなさんから広く利用されています。



② コンパクトな大きさの空港ターミナル

佐賀空港は、空港玄関口から搭乗ゲートまでの距離が近いため、家族連れの方や大きな荷物を持った方でも利用しやすい空港です。



③ 2,000台以上の 無料駐車場

佐賀空港は、九州の主要空港としては唯一、2,000台以上の無料駐車場を備えています。

また、ターミナルビル目の前には、有料駐車場エリア(89台)も設置しています。



2 滑走路延長の必要性

どうして滑走路を延長する必要があるの？



海外では2,500m以上の滑走路が多く、佐賀空港に就航している海外の航空会社から、より安全性を高めるために、滑走路延長の早期実現に向けた要望が出されています。また、滑走路を延長することで、東南アジアとの直行便が就航できるようになり、九州の玄関口としての役割が高まります。佐賀空港の発展は、佐賀県や福岡県南西部の発展につながり、さらには国の目標である訪日外国人旅行者数6,000万人の実現にもつながります。



① 航空会社からの滑走路延長の要望

2,000m滑走路の空港は海外では特殊空港扱いされ、パイロットは特別な訓練を受ける必要があります。パイロットや使用できる機材に制約があるため、海外の航空会社から滑走路延長の要望が挙がっています。また、社内基準で、2,000mの滑走路の空港には就航できないことから新規就航を断念した航空会社もありました。

■近隣空港の滑走路長

空港名	滑走路長
佐賀空港	2,000 × 45m
福岡空港	2,800 × 60m
北九州空港	2,500 × 60m
長崎空港	3,000 × 60m
熊本空港	3,000 × 45m
大分空港	3,000 × 45m

※福岡空港は2,500m×60mの滑走路を増設中(令和7年供用開始予定)
※北九州空港は滑走路を3,000mに延長中(令和9年度供用開始予定)

② 将来めざす航空ネットワーク拡充の実現

佐賀県が策定した「佐賀空港がめざす将来像」(平成27年(2015年)9月)では、基幹路線である羽田便を中心としながら、LCC※1の拠点空港化を進め、九州におけるゲートウェイ空港※2として発展していくことをめざしています。

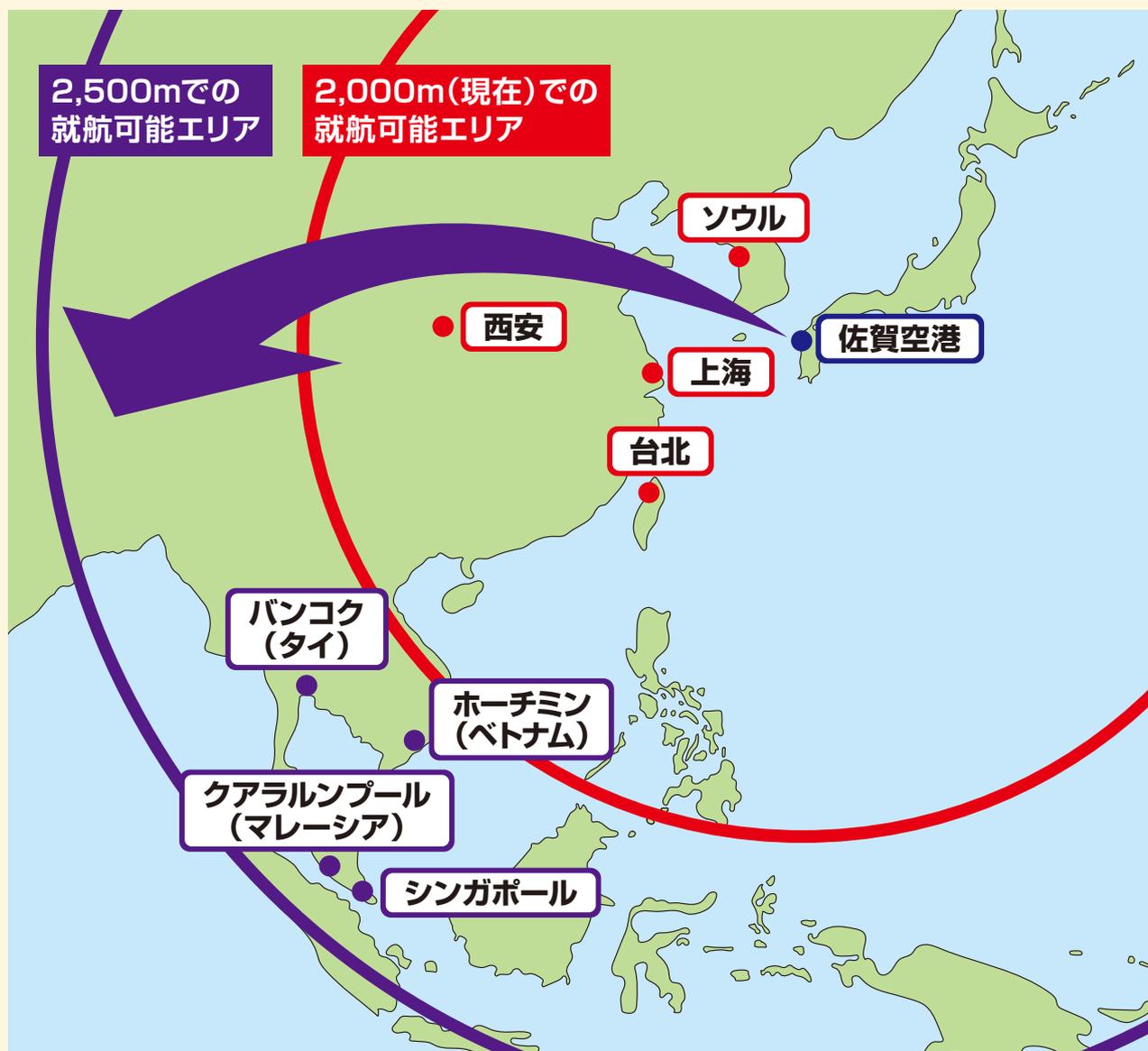
これまで佐賀県は、積極的なエアポートセールスにより航空ネットワークを拡充してきました。滑走路を2,500mに延長することで、現在就航している航空会社による増便や新規路線の可能性が広がるほか、これまで社内基準により就航できないとされてきた航空会社への誘致もできるようになります。さらに、タイやシンガポールをはじめとした東南アジア諸国との直行便の誘致も可能になります。

※1:「LCC」とは、格安航空会社(Low Cost Carrier)の略称です。

機内サービスの簡素化や使用機材の統一などにより経費を抑えることで低価格な航空運賃を実現しています。

※2:「ゲートウェイ空港」とは、海外からの飛行機が最初に到着する空港、いわゆる玄関口となる空港のことです。

■滑走路の延長により佐賀空港から直行便が就航可能になるエリア(イメージ)



※就航可能エリアは機材の種類や各航空会社の基準により異なります。

③ 訪日外国人旅行者数6,000万人の実現

佐賀空港は外国人旅行者の利用が大きく増えており、平成29年(2017年)に国土交通省から「訪日誘客支援空港」の認定を受けています。

我が国では、訪日外国人旅行者数を令和12年(2030年)には6,000万人とする目標を掲げており、そのためには佐賀空港を含む地方空港も、国際線ネットワークを拡充する必要があります。

3 滑走路延長による効果

滑走路を延長すると、私たちにとってどんないいことがあるの？



海外の航空会社がより安全に就航できるようになって国際線が増えれば、多くの外国人が佐賀県や福岡県南西部、九州各地を訪れるようになります。これにより国際化の進展や地域経済への波及効果が期待されます。また、佐賀県や福岡県南西部をはじめとした九州各地の方が、佐賀空港を利用して多くの国や地域へ海外旅行を楽しむことができるようになります。

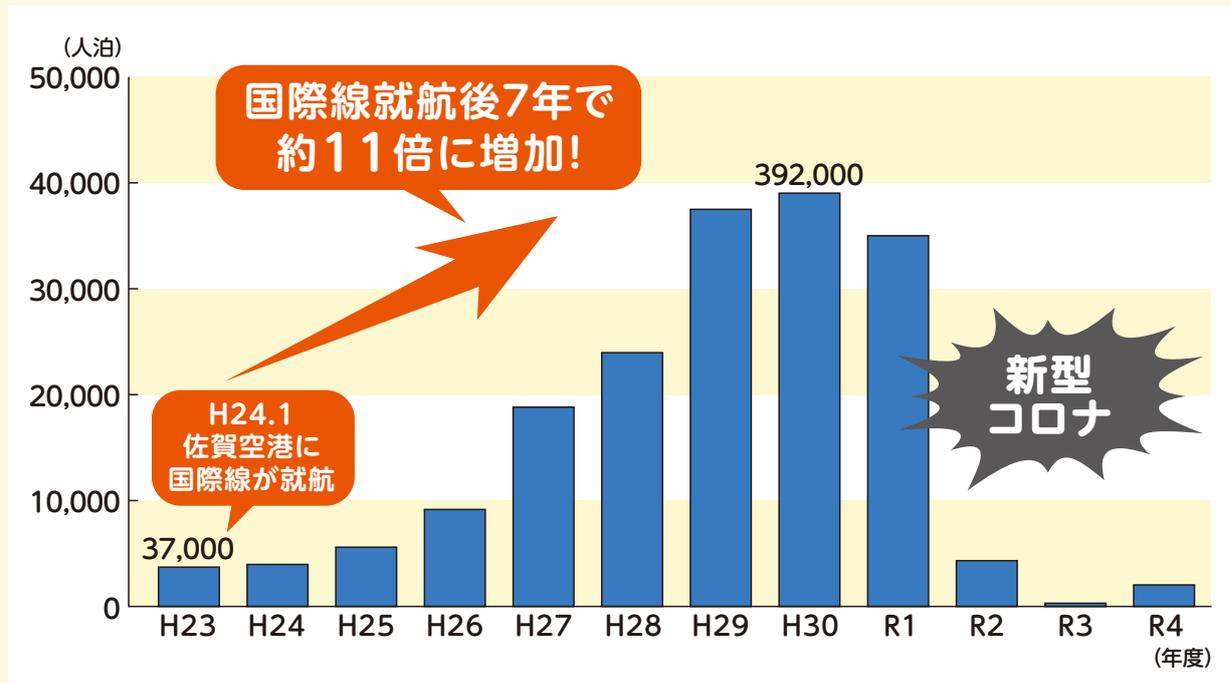


① 国際線就航に伴う佐賀県及び福岡県南西部の国際化

佐賀県は佐賀空港に就航している国や地域からの観光客誘致をはじめ、文化・スポーツ・学校間交流や、SAGAアリーナを活用した国際会議やイベントの誘致、佐賀県が舞台となる映画の誘致などに取り組んでいます。

滑走路延長により、既存路線の増便につながることで、これまでの取組をさらに強力に進めていくことができるようになります。また、タイやシンガポールなどの東南アジア最大級のハブ空港との新規路線の開設にもつながり、就航先はもとよりその先につながっている国々との人やモノの交流の拡大が期待されます。

■佐賀県への外国人宿泊者数の推移



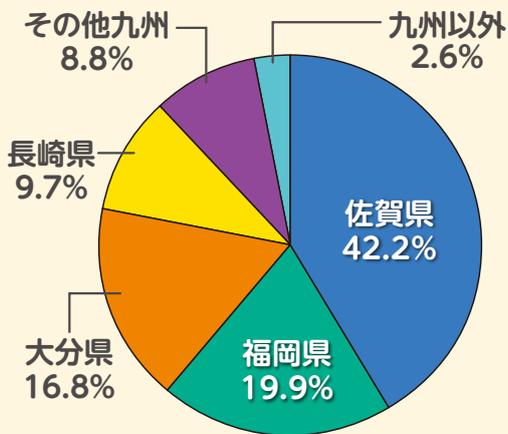
資料: 宿泊旅行統計調査 (観光庁)

② 外国人旅行者の増加による地域経済への波及

路線や便数が充実し外国人旅行者が増加することで、佐賀県や福岡県南西部の旅行会社や旅館・ホテル、飲食、交通などの観光にかかわる産業の振興だけでなく、農産物や海産物、お土産などの地場製品の消費にもつながるなど、地域経済に大きな効果をもたらし、雇用の拡大にもつながります。

さらに、佐賀空港は九州各地へのアクセスが便利なことから、九州観光の玄関口として、佐賀空港の往復利用だけでなく、他の九州内の空港と組み合わせた周遊型の広域旅行の行程も組みやすくなり、九州各地への外国人旅行者の増加にもつながります。

■佐賀空港を利用する外国人の訪問先(令和元年)



訪問先は九州各地に分布

資料:FF-Data(訪日外国人流動データ)(国土交通省)
注:佐賀空港から出国した外国人の、旅行中の延べ訪問先(複数箇所を訪問した場合には複数計上)を集計している

■佐賀空港から九州各地へのアクセス

佐賀空港は広域交通ネットワークにより九州各地へのアクセスが便利です。

目的地	自動車	公共交通(鉄道及びバス)
博多駅	約85分(72km)	約81分
小倉駅	約129分(134km)	約106分
長崎駅	約105分(106km)	約104分
熊本駅	約100分(85km)	約106分
大分駅	約155分(175km)	約202分
鹿児島中央駅	約200分(253km)	約168分
宮崎駅	約209分(268km)	約269分

※佐賀空港を出発してから目的地に到着するまでの所要時間(目安)を記載しています。

③ 移動時間や費用の節約

新たな国際線が就航することで、佐賀県や福岡県南西部などから就航先までの移動時間が短縮できます。また、移動費用の低減にもつながります。

④ 航空貨物輸送拠点としての機能強化

佐賀空港の滑走路延長により大型の航空機が就航すると、一度に大量の貨物を迅速に輸送することが可能になります。佐賀空港の物流環境が向上し、佐賀空港周辺の企業の競争力や業績の向上につながります。特に、佐賀県を含む北部九州には、半導体関連産業が集積しており、航空機での輸送需要の増加が見込まれています。

5 近隣空港の代替機能の強化

混雑空港に指定されている福岡空港は発着枠に余裕がなく、新規就航する航空会社が希望する時間帯に自由に就航しにくい状況にあります。このため、滑走路を延長することで、地理的に近い佐賀空港が、九州のゲートウェイとして福岡空港を代替し、北部九州に乗り入れを希望する航空会社を受け入れることが可能になります。

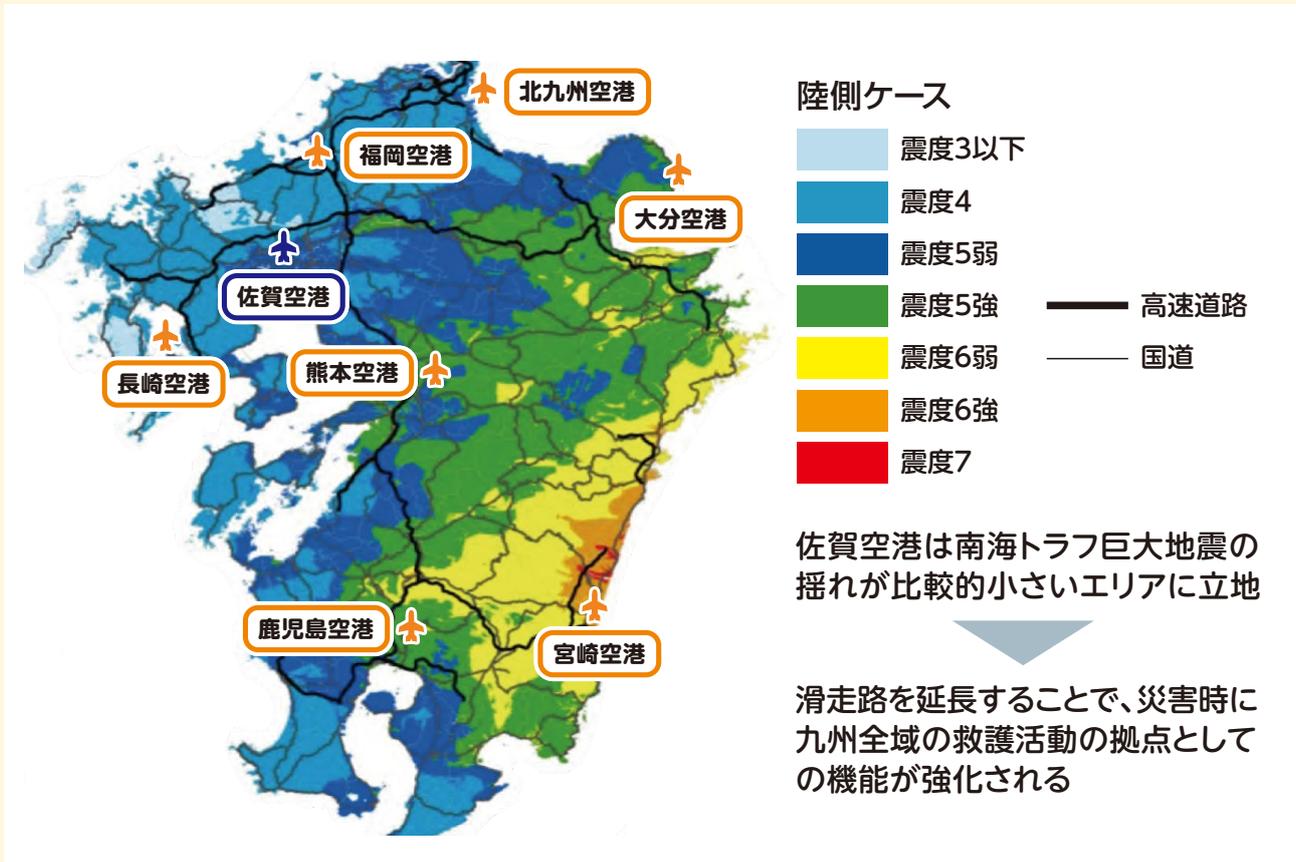
また、現在、福岡空港の利用時間は7時から22時までとなっており、22時までに着陸が間に合わない場合には、北九州空港が受入先として利用されています。佐賀空港の利用時間は24時までとなっており、滑走路を2,500mに延長することで、代替空港としての利用が可能となります。

6 防災拠点としての機能強化

大規模災害が発生した際、空港は救援物資や被災地支援を行うスタッフなどの輸送拠点としての機能を果たします。滑走路を延長することで、より大きな航空機で大量の物資等を輸送することができるようになり、佐賀空港の防災拠点としての機能がより強化されます。

また、近隣空港が被災した場合は、佐賀空港は代替機能を担うことが求められます。佐賀県は将来の発生が懸念される南海トラフ地震において津波の想定がなされていません。滑走路を延長することで、より一層代替空港としての利用が可能となります。

■南海トラフ巨大地震の震度分布



佐賀県では、佐賀県や福岡県南西部の発展につながるよう他空港に先駆けて積極的に利用促進の取組を行ってきました。滑走路を延長することで、佐賀県や福岡県南西部のさらなる発展はもとより、九州全体の発展にもつながります。

佐賀空港を活かした地域発展のための取組

県境を越えた広域連携

佐賀県や福岡県南西部の官民132団体が、「九州佐賀国際空港活性化推進協議会」に参加して、空港の利用促進に取り組んでいます。また、令和4年(2022年)には、佐賀県、福岡県、熊本県、長崎県の4県14市町の観光協会からなる「環有明海観光連合」が発足しました。広域観光の玄関口としても佐賀空港への期待が高まっています。



全国唯一の県職員による 空港セールス100人チーム

佐賀県庁では、100名を超える副課長級職員が県内外の事業所への佐賀空港の営業活動を行っています。



佐賀空港がつなぐ国際交流

佐賀空港への国際定期便の就航で、高校生同士の国際交流や、短期大学と航空会社の連携が生まれています。滑走路延長で国際定期便が増えれば、佐賀県及び福岡県南西部の国際交流がより活発になり、国際的な視野を持った人材の育成にもつながります。



海外でのプロモーションの実施

上海やソウル、台北において政府関係機関、旅行業界や航空業界などの関係者をお招きし、知事によるトップセールスを行っています。佐賀県や福岡県南西部の観光、地場産品などの情報を発信しています。



4 滑走路延長計画 (施設計画の妥当性)

どんなふうに滑走路を延長するの？



滑走路を東側だけに延長する案と、両側に延長する案について検討した結果、経済面や環境面などを総合的に判断し、東側に滑走路を500m延長する案で進めたいと考えています。
 なお、現時点での滑走路延長にかかる概算事業費は東側延長案で約120億円と試算しています。



1 滑走路の延長方向

東側に500m延長する東側延長案(案1)と、西側に100m・東側に400m延長する両側延長案(案2)を検討しました。

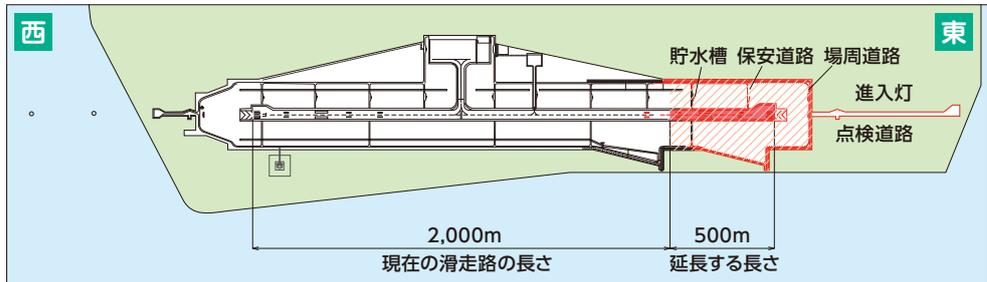
滑走路延長に伴って、場周・保安・点検道路、貯水槽、進入灯台などの航空灯火の整備などを行います。東側延長案(案1)は陸地のみでの工事となります。また、両側延長案(案2)は陸地に加え、海側も工事することになります。

案1

東側延長案

滑走路長:2,500m
 ●東側に500m延長

平面図

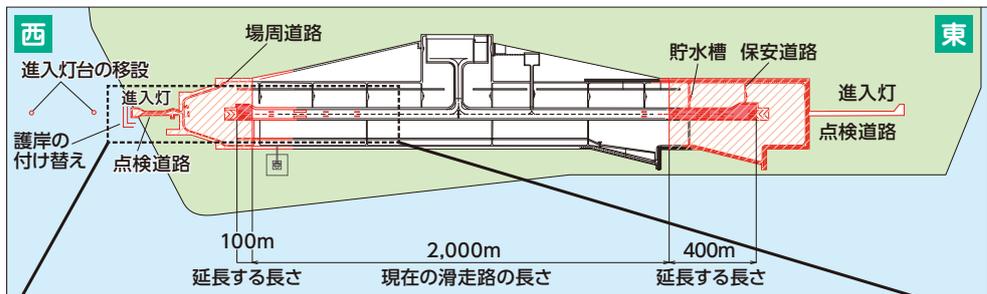


案2

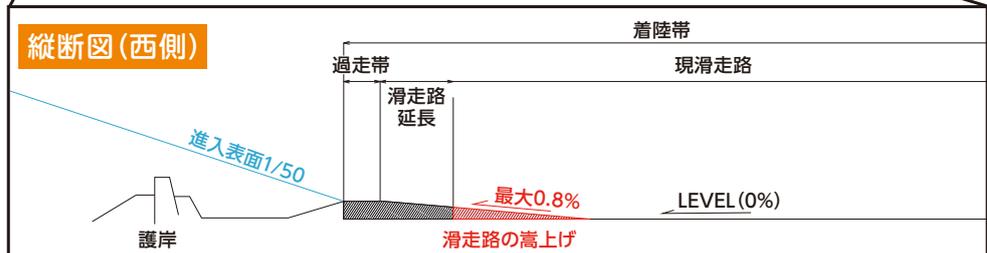
両側延長案

滑走路長:2,500m
 ●西側に100m、東側に400m延長
 ●西側の高上げ

平面図



縦断図(西側)

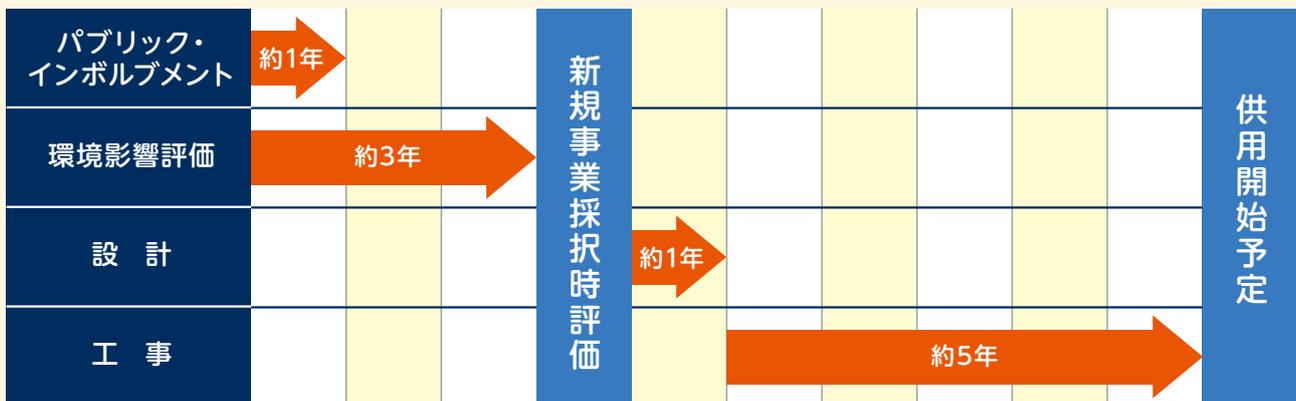


② 事業費

滑走路延長事業は、地盤改良、土木工事、排水溝工事、舗装工事、航空灯火整備、無線施設移設などを行います。現時点で概算事業費については、東側延長案(案1)は約120億円を見込んでいます。また、両側延長案(案2)は案1に現滑走路の高上げ工事費等を加えた約150億円を見込んでいます。

③ 事業期間

パブリック・インボルブメントや環境影響評価などの手続きや設計、工事などを行い、東側延長案(案1)の場合、事業期間は約10年を予定しています。また、事業期間をできるだけ短縮できるように取り組んでいきます。なお、両側延長案(案2)の場合は、護岸の付け替えなどの工事が増えるため、東側延長案(案1)より工事期間が長くなる可能性があります。



④ 滑走路延長計画案の比較

比較内容	経済面			環境面
	事業費	滑走路の高上げ	進入灯	生活環境／自然環境 (動物・植物の生息環境・生態系)
案1 東側延長案	小 約120億円	不要	新設・撤去が必要 (東側のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ●生活環境 騒音の影響が東側へ拡大(案2より広がる) 騒音の影響が両側に広がる(航空機大型化の場合) ●自然環境 水田・田畑等が一部消失
案2 両側延長案	大 約150億円	必要 (現滑走路が 海岸堤防と 近接するため)	新設・撤去が必要 (両側) 進入灯点検道路が 海側に突出 (海岸の 付け替えが必要)	<ul style="list-style-type: none"> ●生活環境 騒音の影響が両側に広がる ●自然環境 水田・田畑等が一部消失 進入灯台の新設・撤去に伴い海洋の干潟が一部消失

上記の検討の結果、**東側延長案(案1)**を進めたいと考えています。

5 滑走路延長の影響



滑走路の延長って
いいこと
ばかりなの？

滑走路延長により、騒音影響の範囲が延長方向に拡大すると想定しています。また、大きな航空機が飛んでくれば、騒音影響の範囲が両側に拡大すると想定しています。このエリアには農地が広がり、住宅が点在しているため、これまで同様、できるだけ有明海の上空を飛行するなど、空港周辺地域への騒音影響を減らしていきます。また、環境影響評価を実施し、陸域や海域における自然環境への影響を減らしていきます。



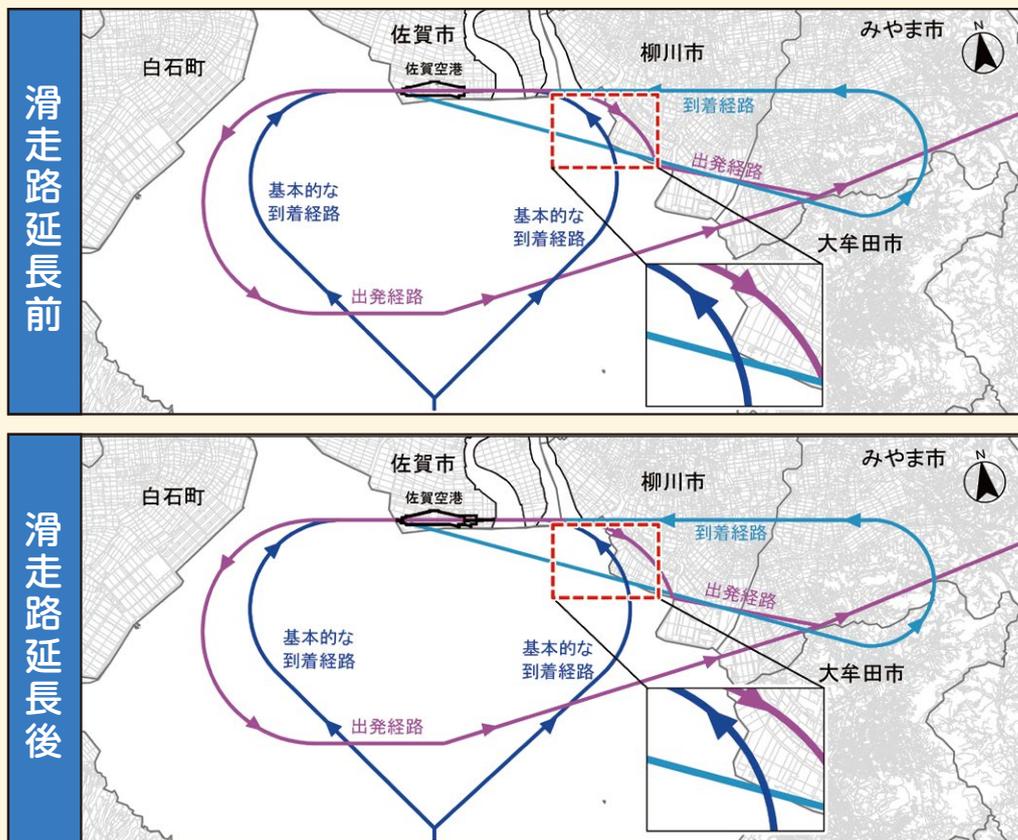
① 航空機騒音

滑走路延長後(東側延長案)に今までと同じ大きさの航空機が飛んでくる場合は、航空機の着陸地点が東に移動することから、航空機の騒音の影響範囲が東側に広がりますが、滑走路を延長しない西側や離陸時の騒音は今までと変わりません。また、航空機が大きくなった場合は、離陸時に航空機が緩やかに上昇するため、東側及び西側の騒音の影響範囲が広がると想定しています。

なお、佐賀空港を利用する航空機の離着陸回数が増加すれば、騒音の回数も増加すると想定しています。

そのため、佐賀県では、これまで同様、できるだけ有明海の上空を飛行する到着経路を利用するよう航空会社に働きかけていきます。

■佐賀空港に離着陸する航空機的主要飛行経路(イメージ)



※佐賀県は航空会社に基本的な到着経路を利用するよう働きかけています。

② 自然環境への影響

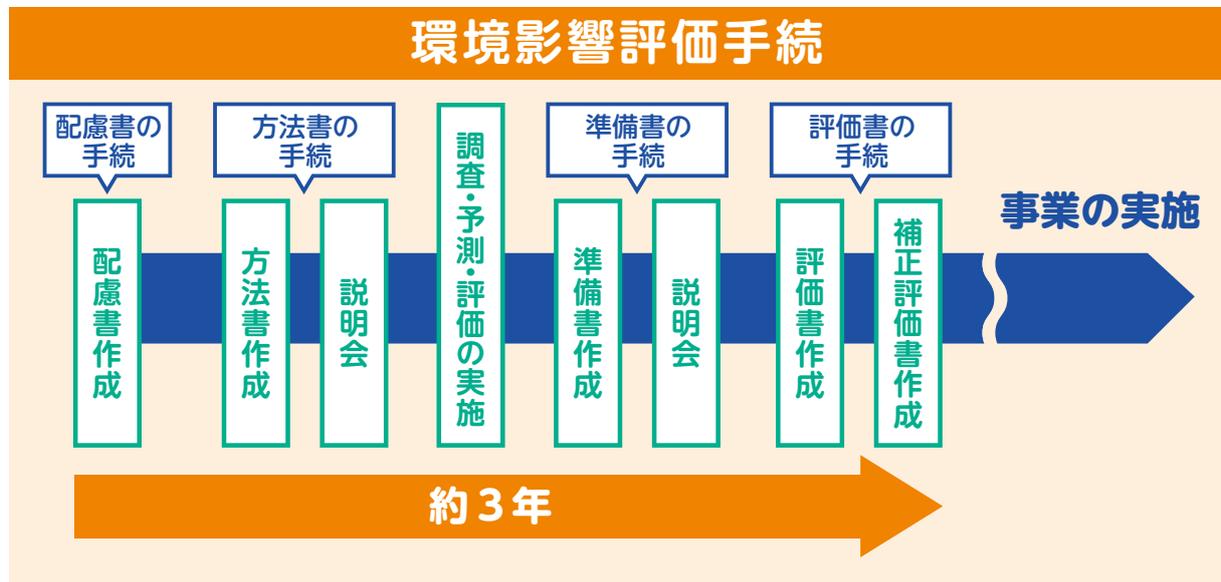
滑走路延長による自然環境などへの影響については、以下のとおり環境影響評価法(平成9年法律第81号)に基づく手続きを実施していきます。

環境影響評価とは

開発事業の内容を決めるに当たって、それが環境にどのような影響を及ぼすかについて、事業者自らが調査・予測・評価を行い、その結果を公表して一般の方々、地方公共団体などからの意見を聴き、それらを踏まえて環境保全の観点からよりよい事業計画を作り上げていこうという手続きです。

配慮書	環境の保全のために配慮すべき事項について検討を行う手続き
方法書	どのような方法で調査、予測及び評価を行うかを定める手続き
準備書	調査の結果等をもとに、工事中や供用開始後における環境影響を予測、評価した結果を公表する手続き
評価書	最終的な環境影響評価の結果を公表する手続き

環境影響評価手続



6 意見の提出方法



●意見を出す方法

インターネット

佐賀空港のPIホームページには、直接ご意見を書き込んで提出いただけるご意見記入フォーム(様式)があります。

<https://forms.office.com/r/sVrMBJPVYg>

こちらから



ハガキ

PIレポート概要版にご意見提出用ハガキを添付しているほか、パネル展示や説明会の会場にもご意見を記入・提出していただけるようにハガキを用意しています。ご意見を記入して投函してください。

説明会

説明会では、滑走路延長計画について直接ご質問やご意見を述べていただける時間を設けます。

いただいたご意見は取りまとめて公表します。また、個人情報については、パブリック・インボルブメント以外には使用せず、終了後は速やかに廃棄します。

●佐賀空港滑走路延長計画に対する意見募集期間

令和5年(2023年)11月1日~12月15日

●意見募集の取組

説明会

- ①開催日時／令和5年11月18日(土)10時～
開催場所／柳川市:柳川総合保健福祉センター
- ②開催日時／令和5年11月18日(土)14時～
開催場所／佐賀市:南川副公民館
- ③開催日時／令和5年12月2日(土)14時～
開催場所／佐賀市:アバンセ
- ④開催日時／令和5年12月2日(土)17時～
開催場所／杵島郡白石町:福富ゆうあい館

[お問い合わせ先]

九州佐賀国際空港PI推進協議会

■佐賀県 地域交流部 空港課

〒840-8570 佐賀県 佐賀市城内一丁目1番59号 TEL:0952-25-7104

■佐賀市 政策推進部 企画政策課

〒840-8501 佐賀県 佐賀市栄町1番1号 TEL:0952-40-7025

ご意見をお待ち
しています!

